



【防災特集】

大切な命を守るために 知っておくべきこと

- ⑥ 新聞報道に見る岐阜経済大学
- ⑦ 研究室だより
- ⑧ キャンパス・スポット
「2011 岐経祭 感動のフィナーレ!」
- ⑩ キャリア支援課だより
- ⑫ 輝け!アスリートたち
- ⑭ キャンパス彩々
- ⑯ 学内ゼミナール大会／教職員人事

に知っておくべきこと

する大垣市とは？

各地で防災・安全対策が見直されています。
 確率が高いとされている東海地震の影響を受ける地域です。
 く、臨機応変に対応することが必要です。
 災心得と確認事項」として文書が渡っていますが、
 めに確認しておきましょう。
 てしまい、怪我をしかねません。

歩いて帰宅。
 どこまで帰れる!?

歩いて帰るなら、1時間に5km、
 歩ける距離は約15km程度。

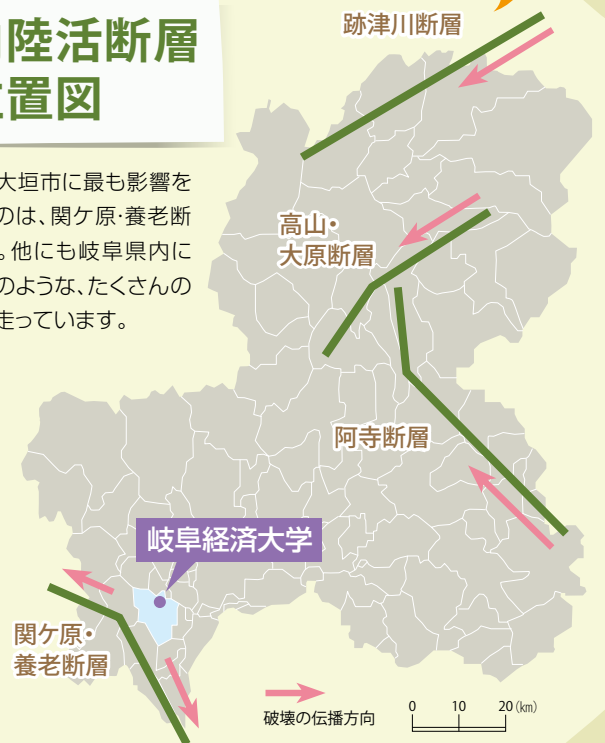
大学を起点とした徒歩の場合の目安

- 西 関ヶ原駅まで (14.902km / 3時間6分)
- 東 岐阜駅まで (14.602km / 3時間2分)
- 南西 養老駅まで (15.799km / 3時間17分)
- 北東 本巣駅まで (13.354km / 2時間46分)
- 南東 羽島市役所まで (13.323km / 2時間46分)
- 笠松駅まで (15.06km / 3時間8分)
- 北西 揖斐駅まで (11.145km / 2時間19分)

なぜ地震が？

内陸活断層 位置図

岐阜県大垣市に最も影響を与えるのは、関ヶ原・養老断層です。他にも岐阜県内には右図のような、たくさんの断層が走っています。



防災特集

大切な命を守るため

岐阜経済大学が立地

2011年3月11日の東日本大震災を契機に、
本学が位置するここ、岐阜県大垣市は、今後30年間に発生する
地震はいつ起こるのか予知することが難し
学生の皆さんには既に「いざという時のための防
今一度、いざ!という時のた
普段からの心がけがないと、慌て

建物の危険度マップ

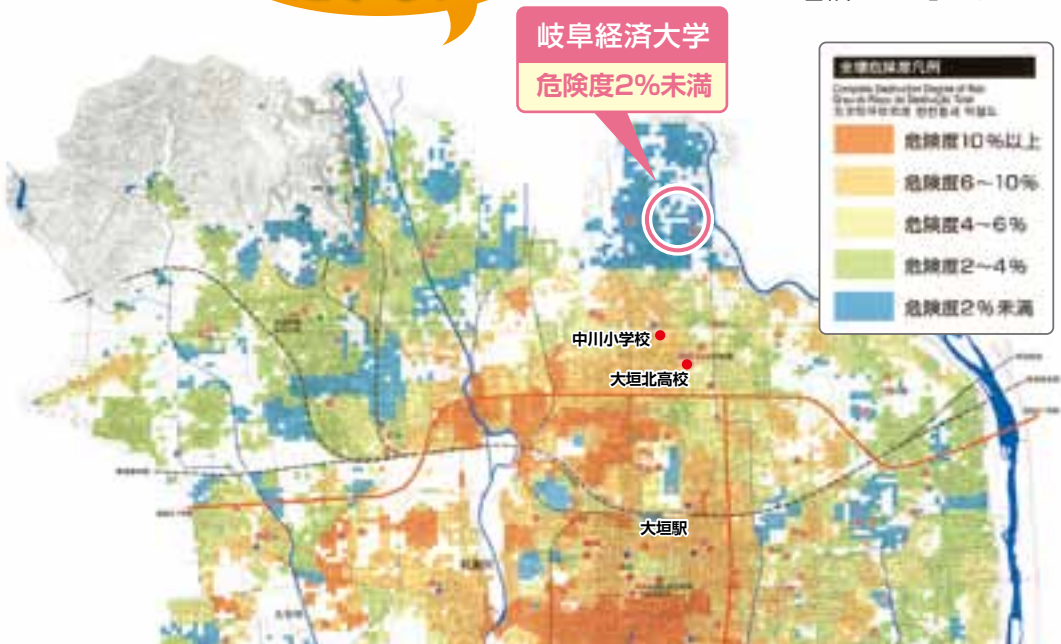
(関ヶ原・養老断層系地震が発生した場合)

「建物の危険度マップ」は関ヶ原・養老断層系の地震による揺れで想定される建物被害の程度を表した大垣市のハザードマップです。ただし、地震による建物の強さは実際には個々の建物により異なります。

本学の立地する地域は全壊危険度2%未満です。本学の建物で昭和56年以前に建設されたものは耐震改修促進法に基づき、**耐震診断を受けており、その結果、Is値**(建築基準法では0.6以上、文部科学省では0.7以上)をクリアしており**適切な建物であると判定**されています。

建物の建築年を考慮して全壊率を推定。建物の強さは、実際は個々の建物により異なります。

地震が起きたら?



※大垣市ハザードマップより

揺れやすさマップ

(関ヶ原・養老断層系地震が発生した場合)

「揺れやすさマップ」は関ヶ原・養老断層系の地震が発生した場合の各地の揺れの大きさを推定した大垣市のハザードマップです。想定される震源の特性と市内の地盤状況から地表の地震波形を推定しています。

本学の立地する地域は震度5.7と推定されています。震度6弱は、「立っていることが困難になる。」「固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。」「ドアが開かなくなることがある。」という状況です。

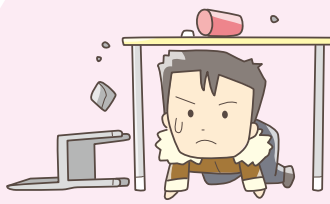
どのくらい揺れる?



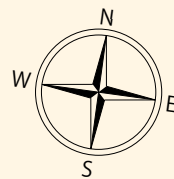
※大垣市ハザードマップより



教室で



机等の下にもぐりこみ、揺れが収まるのを待つ。
飛散のおそれがあるので、窓ガラスから離れる。



廊下で



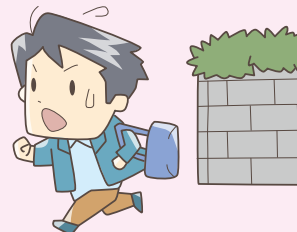
梁・柱のある場所(部屋のしきり付近)に行き身を伏せる。

火災発生時



口、鼻をハンカチや衣類の袖で覆い、
煙を吸い込まないよう姿勢を
低くし脱出する。
エレベーターには乗らない。

屋外で



倒壊物や落下物のない広い場所へ
移動する。

(予備)災害対策本部 ③

3号館1F
キャリア支援課

地震がおきたら

東海地震予知・注意情報受信

総務課より
キャンパス内に
一斉放送



受信機

ゆれが来る前 **退避行動**

一時避難場所へ避難

おおむね、地震の揺れは
長くて1分くらいとされています。

ゆれが収まったら **避難行動**

災害対策本部からの指示

帰宅準備

(原則帰宅ですが、帰宅困難者は 避難場所へ。)

歩いて帰るなら、1時間に5kmの目安。
歩ける距離は約15km。

避難場所

本学は

「**首根町、北方町、三津屋町、領家町**」の
避難場所に指定されています。

災害時、避難した本学学生のために、本学独自に500名分の水や非常食等災害用物資を備蓄しています。また学内3箇所(4号館東、8号間東、グラウンド)に、災害時停電になっても使用できる自販機が設置されています。避難された地域住民の方のためには、市の施設からの物資が供給されることになっています。

災害時の連絡方法

大学への安否連絡 緊急用アドレス

anpi@gifu-keizai.ac.jp

タイトル「安否連絡」

①氏名 ②学生番号 ③現在の状況等

メールが利用できない時は FAX、電話等で連絡する

〈代表電話〉0584-77-3511

〈代表FAX〉0584-77-3506

〈災害時優先電話〉0584-74-5154

キャンパス避難マップ

- 一時避難場所
- 災害対策本部
被害の少ない建物を優先し、
順番に設置
- 避難場所
- 障害者用トイレ
- AED設置場所
(グラウンドにも有り)
- 公衆電話
設置場所
- 災害救援ベンダー自動販売機設置場所
(グラウンドにも有り)

図書館・ラウンジで



転倒するおそれのある書架、
自動販売機などから離れ、
机などの下に潜りこみ揺れが
収まるのを待つ。

(予備) 災害対策本部 ②

10号館1F
非常勤控室

災害対策本部 ①

1号館3F
第5会議室

エレベーターで



すべての階のボタンを押し、最寄りの階で停止させ、
揺れが収まるのを待って避難。
もし内部に閉じ込められても、
慌てず光や音を発し、
外部に知らせるのを待つ。

「学校体育は何を教える教科か」 問い続ける

伊藤 嘉人 講師



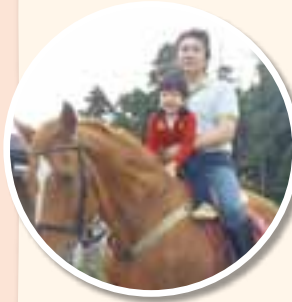
私は、「体育の授業研究」「体育の教科内容」を中心に研究しています。フットボールにも記載しましたが、昨年まで保健体育教師として中学校・高等学校に勤務してまいりました。教員になりたての頃、子どもたちみんなが教科の内容をわかってできるような楽しい体育・スポーツの授業をしたいという意気込んでいました。しかしながら、実際のところ、担当するクラス全員をできるようにさせることは容易ではなく子どもたちのつまずきを克服させることができなかったり、うまくならないまま単元が終了したことがありました。「私の授業がきっかけで体育・スポーツが嫌いになってしまったのではないか」「授業を通して子どもたちは何を学んだのか」と自身自身の実践を反省し、教師としての存在意義を考えさせられました。そして、「体育で何を教えるのか」「体育は何を教える教科なのか」と自問自答し始めたことが私の研究の始まりです。現在の研究課題は、体育授業における学習集団です。「でき具合」や「わかり具合」の異なる子どもたちが、自分とは異なる「できる」や「わかる」と関わりながら学習を進めていく中で、どのような学び合いがあるか。その学び合いの質、集団の質を高めていくにはどのように授業を展開していけば良いか。実際の授業実践を基に分析、検討しています。

私の研究のスタンスは現場主義です。研究室に閉じてもっていたら、混沌とした学校教育現場は見えてきません。学校や現場教師と「インタクトをとりながら共に研究すること」を大切に行っています。現在は、教職総合演習の学生と共に大垣市の中学校をフィールドとし、長距離走の授業実践を毎時間記録を取りながら分析しています。また、私の研究に対する強い思いは、「学校現場を元気にする、励ますことができる」研究です。研究を積み重ねながら学校教育現場に返すことができるような研究をしていきたいと思っています。

PROFILE

1978年7月13日生まれ。三重県桑名市出身。子どもの頃からスポーツが大好きで、小学生の時は、「エースで4番」の野球少年でした。小学3年生より父の勧めで馬術を始め、高校時代には、全国規模の大会や国民体育大会に入賞しました。そして、全日本学生馬術大会を連覇する明治大学(商学部)に進学。大学4年間馬術部に所属し、関東、全日本学生馬術大会団体4連覇に貢献。他の主な戦績は、日韓馬術大会;最優秀選手賞、全日本ダービー選手権;優勝。馬術部生活は、厩舎の2階を部屋とする合宿所で馬と共に生活を送るもの。大学卒業後は、これまで様々な場面で影響を受けたスポーツを教育的な面から深く学びたいという思いから、日本体育大学大学院に進学。スポーツと教育に関する研究、とりわけ馬術に関わる教育について研究しながら、中高保健体育科の教員免許を取得しました。大学院修了後、日本体育大学にて助手として勤務し、その後、三重県に戻り私立中学校・高等学校(6年制)の保健体育の教員となりました。附属学校が幼稚園から専門学校まであり、幼稚園、小学校、中学校、高校、専門学校における体育・スポーツに関わる授業を担当。2009年よりこれまでの教育現場での実践を基に研究したいとの思いから愛知県立大学大学院に進学(2011年修了)。2011年に本学に専任講師として着任し、現在に至ります。家族は、妻、息子(3歳)、娘(1歳)。

趣味拝見



趣味は、子どもの頃から続けている乗馬です。休日には家族で乗馬クラブへ出かけます。現在2頭の馬を所有しており、1頭は、高校1年生からのパートナーで妻より長い付き合いのある26歳の栗毛のセン馬と、もう1頭は、競走馬出身の7歳になる栗毛の牝馬です。息子や娘と共に馬にまたがり、背中のゆれを感じながら森林の中を歩いてリラックスすることや、馬と共に風を切って疾走し、障害を飛越することでリフレッシュしています。

近著紹介

Les Chrysanthèmes
roses

Homosexualités masculines dans le
Japan contemporain

ローラン・
エリック教授

Collection Japon
Les Belles Lettres
2011年10月

フィールドワークに基づく現代日本における男性同性愛についての最初の研究であり、「リンクの菊」は、今までの日本学での紋切り型から離れた分析を提出している。日本での同性愛は、日常生活から分離され、フィクションという領域と繋がっている。メディアが同性愛のイメージを漫画化しているのは、ゲイの社会的な不可視性の原因だろう。同性愛中心主義の社会がモデルとして強いられているので、同性愛運動の機関やパレード、圧力団体を設置するのは難しくなる。日本は、西洋的な権利要求と明治時代以前の同性的な行為の間に、三番目の道を探している。

東日本大震災 ざい 支援の記録

森 誠一 教授

共同執筆

2011年6月

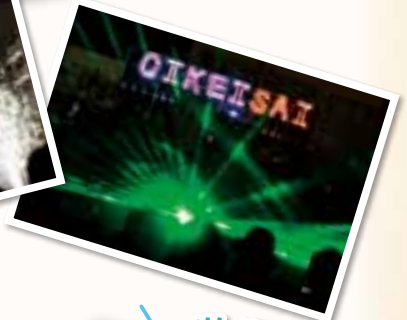


本書は、東日本大震災に、医療・救済物資支援、ボランティア、被災調査など多方面から関わった岐阜県の支援者を中心に、岐阜新聞社報道本部東日本大震災取材班の執筆した記事をもとに編まれたものである。おもに岩手県大槌町で支援調査活動を毎月実施している本学の森教授は、12回にわたって岐阜新聞に連載し、支援の方法・特徴ある環境への負荷の改善、文化財の実態、ボランティア活動の課題、公共のあり方など今後のまちづくり復興に対して現実的な観点から提言的に述べている。震災復興は、現地の地域経済のみならず日本経済の復興のために、本学は何らかの関わりを継続し、復興の一助として展開すべき課題といえる。

あつあつの
作りたてだよ!

2011 岐経祭

感動のフィナーレ!



新鮮な野菜は
いかがですか!?



ミナモいっしょに
はいぽーん!!



おいしいよ~!

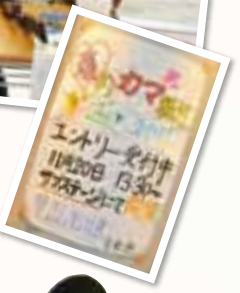
11月19日(土)・20日(日)の2日間、岐阜経済大学学祭「岐経祭」を実施しました。今年の岐経祭のテーマは「Colorful」。岐経祭実行委員の学生達の「一部の人で学園祭を創るのではなく、一人ひとりが積極的に関わってゆくこと」、いろいろなその人の「個性」、色を出し、華やかな岐経祭にしよう」という思いが込められていました。

今年の無料ライブは「ソナーポケット」の3人が来場。前夜の夜中から整理券をもらうためにスタンバイしている学生もいて、配布時間には長蛇の列を成していました。

今年の岐経祭は、悪天候に悩まされながらも、大いに盛り上がり大成功をおさめました。「学生・教職員、来場してくださったお客様みんなに楽しんでほしい」という実行委員の思いが全員に伝わり、参加者全員で一つのモノを作りあげた喜びとなって、感動のフィナーレとなりました。



味はバツワシ!!



盛り上がってます!



岐経祭実行委員 メンバーのひとこと



1 後藤 陽介
実行委員長 備品部長
 経済学科3年
 山県高校出身
ラスト岐経祭!
 今年も数々のドラマがありました。皆さん、協力していただきありがとうございました。来年もよろしく!

2 中島 慎一
実行副委員長
企画部長 GSB総長
 経済学科3年
 紀南高校出身
見たか!
 最初は雨降ったけど、晴れたぞ〜!3年間岐経祭実行委員やったけど、やって良かった!

3 清水 賢
会計・広報部長
 経済学科3年
 郡上北高校出身
**現役最後の
実行委員を終えて**
 僕にとって大学生生活は実行委員から始まったので、達成感とひとつのゴールラインに到達できた気がしました。

4 鳥居 大峻
装飾部長
 経済学科3年
 敦賀高校出身
最高の学園祭でした
 最後の学園祭でしたが、最高の思い出になりました。協力していただいた皆様ありがとうございました。

5 寒河江 智己
装飾補佐
 経済学科3年
 関高校出身
colorful☆岐経祭
 今年は個性あふれる新メンバーが集まり、準備段階から楽しませて頂きました!みんなTHANK YOU!

6 本間 詩織
ケータリング
 臨床福祉コミュニティ学科3年
 羽茂高校出身
お疲れ様でした!
 3年間なんだかんだ続けることができました。支えてくれた人たちのおかげです。ありがとうございました。

7 加納 朋果
ケータリング
 臨床福祉コミュニティ学科3年
 大垣養老高校出身
3年間頑張ってきました★
 準備等ではいろいろ大変でしたが本番ではライブも盛り上がり良かったです!!!!

8 林 悠介
メインパンフレット 装飾
 経済学科2年
 岐阜農林高校出身
岐経祭を終えて
 今年は2つの仕事を担当して、本当に大変でしたが、2つともやり切ることが出来ました。来年も頑張りたいです。

9 清水 雄貴
備品補佐
 経済学科1年
 各務原西高校出身
初めての岐経祭
 岐経祭に初参加だったけれど、なんとか無事に終わらせました!!とても楽しかったっす!!

10 鷲見 恵
ケータリング
 スポーツ経営学科1年
 本巣松陽高校出身
岐経祭を終えて
 準備から当日の運営まで、大変でしたが、多くの人に支えられ、岐経祭を成功させる事ができて良かったです。

11 飯田 莉奈
**ケータリング 装飾補佐
パンフレット**
 情報メディア学科1年
 起工業高校出身
岐経祭を終えて
 準備がとて大変でしたが岐経祭、無事終わることが出来ました。来年も頑張っていきたいです。

12 宮川 桂子
**ケータリング 装飾補佐
パンフレット**
 情報メディア学科1年
 岐阜工業高校出身
岐経祭いかがでしたか?
 まだまだ力不足な所が多々あり、迷惑をかけることもたくさんありましたが、素敵な岐経祭になったと思います!

13 青山 秀仁
会計補佐 装飾補佐
 情報メディア学科1年
 中津商業高校出身
今年の岐経祭を終えて
 初めての岐経祭で、準備期間はとて大変だったけれど、とても楽しかったです。来年も頑張りたいです。

14 岡本 悠幹
装飾補佐 広報補佐
 スポーツ経営学科1年
 近畿大学附属新宮高校出身
初めての岐経祭を終えて
 初めての岐経祭でわからない事が多く大変でしたが、今年の経験を活かして来年も最高の岐経祭にしたいです。

15 岩本 舜汰
装飾補佐 広報補佐
 スポーツ経営学科1年
 浜松学院高校出身
**一生の思い出
岐経祭2011**
 岐経祭を自分達の手で創り上げられたことは、僕達の一生の思い出になりました。岐経祭、本当に楽しかった!!

就職応援プログラム 実施中!

OBメンターによる業界研究

OBメンターは、本学卒業生による学生の就職活動サポーターです。多くのOBの方々からメンターとして登録いただいております。職種も多方面に及びます。

自身の進路を決定していくための事前準備として、様々な業界を知り、自分に合った業界を研究することは、就職活動の基本となります。

今回は、流通業界、食品業界、公務員(警察)、スポーツ業界の4つの業界からOBメンターを招聘し、具体的な仕事の内容、業界を取り巻く環境等について説明を受け研究を行いました。

参加した学生からは、「具体的な話で分かりやすかった」などの声が聞かれ、OBメンターへの質問も出されるなど積極的なやり取りが展開されました。



▲流通業界
青山商事株式会社 大垣店店長
長谷川 晴紀さん
(2000年度 経済学部経済学科卒業/
常葉学園菊川高校出身)



▲スポーツ業界
株式会社スポーツワン
恒見 愛里さん
(2010年度 経営学部スポーツ経営学科卒業/
安城学園高校出身)



▲公務員(警察)
岐阜県警岐阜羽鳥警察署 地域課警部補
鈴木 泰博さん
(1984年度 経済学部経済学科卒業/
名古屋大谷高校出身)



▲食品業界
名古屋製酪株式会社 人事課係長
榊原 宏之さん
(1979年度 経済学部経済学科卒業/
新居高校出身)

就職活動が「12月から」となると、短期集中決戦が強いられる就活生たち。岐阜経済大学では、3年生対象の「就活応援プログラム」として各種セミナーを開催しています。今回紹介しているもの他にも、キャリア形成の授業にて実施する「グループディスカッション」や、大垣フォーラムホテルにて多くの企業に参加をいただき開催する「学内企業セミナー」、就職に勝つための「就活特別講座」、「女子学生メイクアップ講座」など、プログラムを上手に利用して、企業にアタックしよう。

Uターン就職対策講座

12月7日(水)、Uターン就職対策講座を行いました。

本学には全国各地からの出身者が在籍し、卒業後は自分の地元に戻って就職したいという希望をもつ学生も多いため、地方での就職について様々な観点から話を聞くことはとても貴重な機会です。当日は、沖縄と北陸・上信越出身者に分かれ、その地域で就職サイトを運営する企業から講師を招いて、Uターン就職のポイントや留意点などを学びました。講師は、沖縄の株式会社ジオオフィスの代表取締役 砂川政二氏と、北陸の株式会社アイバック名古屋オフィスの武部 誉裕氏。特に沖縄グループでは、講座終了後も希望者による個別の具体的な就職相談が行われ、不安が解消されたようです。

Uターン就職活動は、経費もかかりますし、何より就職活動時間の確保のために確実に単位を取得するなどし、大学に頻繁に来なくてはならない状況は作らないなど事前の準備が非常に重要になります。イメージや思い込みなどが先行しがちな遠距離の就職活動の落とし穴に落ちないよう、そして、採用情報にも自分なりのアンテナを張って、企業の採用スケジュールの流れを逃さないよう注意しておくことが、

結果として効率的な就職活動に繋がります。参加した学生は、「戦略」と「計画」などをキーワードに各自のスケジュール等を確認していました。

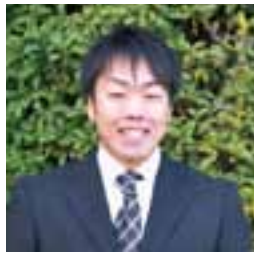


▲株式会社ジオオフィス
砂川 政二さん



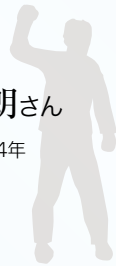
▲株式会社アイバック
武部 誉裕さん

念願の体育教員に! 奈良県教員採用試験 現役合格



高橋 謙太郎さん

(スポーツ経営学科4年
添上高校出身)



中学の頃、決して真面目ではなかった私を、温かく励まして引き上げてくれた当時の体育の先生の影響で、私は、大学に入学した当初より保健体育の教員になりたいと強く思っていました。そこで、就職活動は行わず教員採用試験一本に絞り日々試験対策を行ってきました。教員採用試験は受験する自治体によって特色や傾向が異なります。そのため最初に自分が受験する自治体の情報収集から始め、次に過去の試験問題や何冊もの問題集をひたすら解いていきました。そして、採用試験が近くなってきた頃からは面接対策にも積極的に取り組みました。それまでも度々、教職課程支援室の職員の方やキャリアアドバイザーの先生方に指導していただきましたが、一次試験に合格してからはなお一層厳しく指導をしていただき

ました。正直なところ、その日々の中で不安に思うことも多くありましたが、そんな時は中学校から続けてきた陸上競技で培った持前のハングリー精神と決して諦めないという強い気持ち、そして絶対に現役で合格して教師になるという固い意志で乗り越えてきました。このような取り組みが実を結び、晴れて奈良県の教員採用試験に現役合格することができました。

教員を目指す学生のみならず、就職活動をする学生の皆さんに伝えたい事が二つあります。一つ目は、日頃からの生活や行いを大切にして、自分を日々成長させていってください。自分を成長させるきっかけは意外と身近に転がっています。まずはそれを探してみてください。そして二つ目は、何事にも継続して取り組んでください。学業やクラブ活動、それ以外の事でもかまいません。そのような事一つ見つけて取り組んでみてください。「継続は力なり」という言葉があるように、すぐに諦めて投げ出すのではなく、自分を信じて継続して取り組むことで必ず何か見えてくるものがあります。そうしたことを基礎・基本として努力することで、夢や目標を現実にしてほしいと思います。

金融セミナーを開催しました。

2011年10月より、4回シリーズで金融セミナーを開催しました。銀行や信用金庫などの金融系企業を希望する、あるいは業界研究を進めている学生が参加し、毎回熱の入った講義が展開されました。

第1回 (10/26)

「金融業界の就活の進め方」 (株)共立総合研究所

第2回 (11/2)

「金融業界を知る。日頃から注目しておくこと」 (株)共立総合研究所

第3回 (11/9)

「地域金融機関として信用金庫の求める人材」 大垣信用金庫

第4回 (12/14)

「銀行の業務、銀行マンの仕事について」 (株)大垣共立銀行



第1・2回目はシンクタンクにより、金融業界の現状から将来展望について、業界研究講座を開講しました。第3・4回は地域の金融機関である地方銀行及び信用金庫の役割について、企業研究講座を開講しました。

シリーズ全般を通して、金融業界の現状から具体的な業務まで、研究・理解を深めることができました。



輝け！アスリートたち



硬式野球部
BASE BALL

7勝4敗(勝点3) 3位 春季の雪辱に燃えて臨んだリーグ戦



▲左から ベストナイン

- 投手 比嘉 智哉さん(スポーツ経営学科2年 沖縄水産高校出身)
- 二塁手 高野 友裕さん(スポーツ経営学科3年 大垣西高校出身)
- 盗塁王 吉田 勤太さん(スポーツ経営学科3年 静清高校出身)

2011年度秋季 岐阜学生野球リーグ戦を振り返って

硬式野球部 総監督
塚田 勝

開幕戦には快勝したものの、その後の上位校(2校)に僅差で4連敗を喫い勝点を奪うことができず厳しいスタートとなりました。しかしながら、春季の悔しさを経験した部員たちは「残り6戦を全勝!」を合言葉に強い気持ちを全面に押し出し最後までひるむことなく連戦連勝を飾ることができました。しかし、「目標は優勝!各大学ともそのチーム力は年々上昇し拮抗している状況にあり冬季のトレーニングの重要性を強く自覚しております。春季リーグ戦を前に2月中旬からは大分県津久見市でのキャンプ等も予定しており心技体の更なるレベルアップを図り部員一同が気持ちを一つに頑張りを抜く覚悟です。ご声援、よろしく願っています。尚、秋季新人トーナメント戦では優勝しました。



サッカー部
SOCCER

サッカー部2011年度の記録と今後の抱負

主将 村上 滉平
(スポーツ経営学科3年 常葉学園菊川高校出身)



サッカー部の2011年度シーズンが終了しました。本年度も多くのご声援をいただき、ありがとうございました。選手、スタッフ一同深く感謝しております。東海学生サッカーリーグ戦では、昨年度入れ替え戦を経験していたので、入れ替え戦に回らないように、また、目標としている5位以内を目指して戦いました。結果は、5勝11敗2分で7位となり、目標は達成できませんでしたが、なんとか1部残留することができました。5月に行われた東海学生サッカー選手権では、準々決勝で浜松大学に4-1で負けてしまい昨年度と同じベスト8という結果でした。8月に行われた天皇杯出場をかけた岐阜県サッカー選手権大会では、決勝戦でFC岐阜SECONDに7-0の大差で負けてしまい準優勝という結果でした。また、2軍チームが参加しているインディペンデンスリーグ2011(東海)では、予選3位で決勝トーナメントに進出したものの1回戦で中京大学Aに5-1で負け、5-6位決定戦では、浜松大学に4-1で負けてしまい全体の6位という結果でした。本年度は、全チームとも勝てる試合で勝ち切る事ができなかったため来年度からは、しっかり勝ちきれよう、また、ずっと目標としている東海リーグ5位以内、天皇杯出場を達成できるように日々の練習から精進していき、良い結果が報告できるように頑張ります。来年度もご声援の程よろしく願っています。



女子バレーボール部 WOMEN'S VOLLEY BALL

東海大学男女リーグ戦秋季大会 2部リーグ試合結果 2部優勝

- 3-1 皇學館大学
- 3-1 名古屋文理大学
- 3-2 椋山女学園大学
- 3-2 星城大学
- 3-0 岐阜聖徳学園大学

東海大学男女リーグ戦秋季大会 2部リーグ優勝 岐阜県大学男女リーグ戦秋季大会 1部リーグ優勝

監督 勝保康之

23年度の目標は「東海リーグ1部昇格」でスタートしました。その目標を達成するため1年間、練習や合宿をチーム一丸となって取り組んできました。

その結果春季リーグで2部昇格、秋季リーグでは2部優勝を成し遂げることができました。しかし、一番の目標であった1部との入れ替え戦時には力を十分に発揮することができず、敗退という結果に終わりました。来年度こそは、この悔しさをバネに1部昇格を目指していききたいと思います。

最後に、女子バレーボール部を支えてくださった皆様への感謝を忘れることなく活動していきますので、これからも応援よろしくお願いたします。

主将 原 知里さん

スポーツ経営学科3年(大垣養老高校出身)

たくさんの方の支えがあったから優勝できました。春には目標の1部に上げられるように頑張ります。応援よろしくお願いたします。



陸上競技部 TRACK AND FIELD

東海学生秋季大会5種目で優勝! 2011.10/15~16

10月15日(土)・16日(日)に名古屋市瑞穂陸上競技場にて行われた「第38回東海学生陸上競技秋季選手権大会」(東海学生陸上競技連盟主催)において、本学陸上競技部から出場した学生が5種目で優勝しました。

特に男子110mハードルと女子ハンマー投においては、来年度全日本インカレ参加標準記録を突破しました。また4x400mリレー、走幅跳の両種目とも、本学が3連覇という輝かしい実績を残しました。

なお、この大会は3月に行われる台湾遠征東海学連選手団の選考を兼ねており、金城侑輝さん、増田マキさん、松田小巻さんが代表して台湾に派遣されます。



▲女子ハンマー投 優勝の松田 小巻さん



▲女子走幅跳 優勝の増田 マキさん

- 男子1500m 優勝 4分02秒82
金城 侑輝 スポーツ経営学科3年(沖縄:興南高校出身)
- 男子4x100mリレー 優勝 41秒44
大和 正作 経済学科2年(富山:新川高校出身)
増田 貴 スポーツ経営学科1年(静岡:島田樟誠高校出身)
上床 祐輔 スポーツ経営学科2年(大阪:近畿大学附属高校出身)
岡部 知久 経済学科3年(兵庫:兵庫工業高校出身)
- 男子4x400mリレー 優勝 3分14秒60
小牟礼 尚也 スポーツ経営学科3年(兵庫:飾磨工業高校出身)
市野 泰地 スポーツ経営学科1年(三重:津商業高校出身)
高橋 拓也 スポーツ経営学科1年(岐阜:岐南工業高校出身)
田中 翔也 スポーツ経営学科2年(兵庫:飾磨工業高校出身)
- 女子走幅跳 優勝 5m43
増田 マキ スポーツ経営学科2年(静岡:島田商業高校出身)
- 女子ハンマー投 優勝 44m90
松田 小巻 スポーツ経営学科2年(京都:加悦谷高校出身)



岐阜経済大学校友会 創立40周年記念式典を実施。

11月20日(日)、岐阜経済大学講堂において、第18回校友会総会及び創設40周年記念式典を開催しました。当日は全国各地から多数の校友が集い、安田良邦校友会長の挨拶を始め、土屋嶋理事長、谷江幸雄学長、小川敏大垣市長から祝辞をいただきました。

記念事業として行われた企画・広報部会、組織部会による各事業のほか、母校興隆に関する提言づくり委員会では、多くの校友の方々から大学に対する率直なご意見や母校に対する温かい思いが寄せられ、ますます大学と卒業生の距離が近く感じられました。特に、母校興隆に関する提言づくり委員会では「大学と地域の戦略的協働」、「岐阜経済大学への要望」、「校友会と大学との関係」などについて、1年半かけて50ページ以上にもなる「提言書」を作成しました。大学側は、校友からの数々のご意見・要望については真摯に受け止め、今後の大学の校友会との関係強化のあり方についてさらに考えてゆく所存であると述べました。

また記念講演会として実施した脚本家田淵久美子氏のトークショー「お江と篤姫 -戦国と幕末を生き抜いた女たち-」には、地域住民の方も多数来場されました。



キャンパス 彩々 Campus Saisai

トークショー後行われた祝賀会のアトラクションでは、卒業生の落語家、経大亭勝笑さん(岡田茂樹氏1996年卒)による落語、卒業生のプロバンドであるウインズの公演や、OBバンド大会として松浦秀人さん、CHOP STICK JAM、Blurish Blueなどの演奏に盛り上がりました。



田淵久美子氏(右)のトークショー



土屋嶋理事長



谷江幸雄学長



安田良邦校友会長

江西師範大学からの短期留学生を紹介します。

オウ エキ
王 弈さん (スポーツ経営学科)



私は、中国の江西師範大学で国際ビジネス日本語を専門とする3年生です。

高校時代から日本の戦国時代の歴史に興味があって、織田信長の物語から「岐阜」という名を知り、関ヶ原の戦いの話で「大垣城」という城があることも知りました。そこで、日本への留学先を決めるとき、「大垣城」と同じところにある「岐阜経済大学」にすぐ目が留まりました。

留学生生活を始めたばかりの時から、岐阜経済大学は「しっかりしている大学だ」という印象でした。施設も整っているし、先生方の仕事の真面目さと丁寧さに感服しました。今の留学生活でも、先生方にいろいろとお世話になっています。「大学はいつでも学生たちの味方だ」ということは、この大学ではしっかり実践されていると感じます。

この間、「岐経祭」がありました。私は特に積極的に参加したわけではなく、ただ見学に行ったのですが、貴重な思い出になりました。

私はまだ日本人の友だちもいない、一人の外国人なので、

その祭りの雰囲気になじめにくいかも知れませんが、知人から、「祭りの時は、特に日本人と距離感がある。なぜなら、仲間として入れてもらいにくい感じが強いからだ」という話も聞いたことがあります。それでも私は「岐経祭」に感動しました。この大学の学生の皆さんが打ち上げた花火のような、「爆発する情熱」と「活力」と「創造的な発想」、「友達同士の温かい絆と友情」を学園祭で強烈に感じました。「これこそ青春、これこそ大学生生活、これこそ空に飛翔している自由な精神、これこそマイユニークカラー!」と、私の中の若者の心が、強烈に共鳴しました。私は、「祭りの最後まで見届けられてよかった」と思いました。

「他の学校はこれよりずっとすごい学園祭もあるよ」と言われるかもしれませんが、私は絶対、この大学は、この大学ならではの独特な感動を与えてくれる場所だと思います。

私は、積極的に人に話しかけようとするタイプではないので、まだ日本人の友達ができていないのですが、これから勇気をもって友達を求めようと思います。

この大学、この町、この国について、より深く知りたいし、それ以上に日本人の皆さんにも、中国のことをより深く理解していただいて、お互いの理解を深めたいです。

安齋育郎氏講演会を開催。 「福島原発事故と食卓の放射能汚染」

12月1日(木)、本学地域経済研究所主催の安齋育郎氏による公開講演会を開催しました。安齋氏は、放射線は自然のものも、人工のものも等しく危険であることや、なぜ子どもは大人よりも放射線から守られるべきなのか、外部被曝や内部被曝から身を守る方法などについて詳細に説明し、地域住民、本学学生など約350名の参加者が熱心に聞き入っていました。



第8回岐阜経済大学レガッタを開催。

10月23日(日)、長良川国際レガッタコースにおいて、岐阜経済大学レガッタを開催し、地域住民の皆様をはじめ本学学生など約130名の参加がありました。

この大会は、多くの方にボート競技の楽しさを知っていただき、ボート競技の普及につながることを目的として、本学ボート部が毎年開催しています。

上位3位までのチームと敢闘賞に選ばれた2チームが、表彰され、優勝は大垣市ボート協会の「水都ローイングD」チームでした。

参加者のみなさんは健闘を讃え合い、「来年も会いましょう」と声をかけあっていました。



保屋野初子氏講演会を開催。 「豊かな流域の恩恵を受け続けるために住民の知を」

10月26日(水) 環境ジャーナリストの保屋野初子氏を講師に迎え、本学学会が主催する公開講演会を開催し、地域住民の皆様や、本学学生ら約180名が耳を傾けました。

同氏は、「『私たちの流域』を意識することが重要。これにより流域を仲立ちにした人と人とのつながりなどを取り戻せるのではないかと訴えました。



公共政策学科開設イベント「高校生作文コンクール」表彰式を開催。

来春経済学部開設予定である、公共政策学科イベントとして「高校生作文コンクール」を実施し、「新しい公共とは何か～つながりで創るこれからの社会～」をテーマに、全国14都道府県30高校の159名から応募がありました。厳正な選考の結果、最優秀賞には池田高等学校3年の河村真彩さんが書いた「住民と自治体」が輝きました。河村さんは作

文中で、自分の村が市町村合併により近隣の町と合併したことによるメリットとデメリットについて実体験を交えた考察と、よりよい合併のあり方として、住民と自治体の関係を密にする対話の必要性とその効果までも結論づけたことが、評価されました。皆さん、おめでとうございます。

〈受賞者一覧〉

最優秀賞	河村 真彩さん	住民と自治体	岐阜県立池田高校3年
岐阜県知事賞	山中 麻帆さん	護りたい気持ちと行動	岐阜県立大垣東高校3年
大垣市長賞	桑原 楓さん	新しい公共について	岐阜県立池田高校2年
優秀賞	松田 遊さん	住民主導による開発	香川県立高松西高校3年
佳作	小竹 輝彰さん	主体的な公共	岐阜県立大垣北高校2年
	佐野 有紀さん	未来への一歩	岐阜県立大垣南高校3年
	森 有里花さん	新しいつながり ～図書館を通してつながる～	岐阜県立大垣南高校3年
	岡田 直弥さん	新しい公共と これからの社会のあり方	岐阜県立岐阜商業高校3年
	山田 莉菜さん	弱者と当事者意識 -真のつながりとは-	三重県 鈴鹿高校2年



前列右から 河村さん、山中さん、桑原さん、松田さん
後列右から 小竹さん、佐野さん、森さん、山田さん

ゼミ教育日本一を目指して 第39回 学内ゼミナール大会開催

参加ゼミ名	テーマ
中川ゼミA	教育に伴った変化
奨励賞 小倉ゼミA	ストアバンクとネットバンク~利用するならどっち?~
敢闘賞 梅木ゼミA	若者の農業
敢闘賞 井戸ゼミ	学内コミュニケーションWebの開発
岩坂ゼミ	フランチャイズが抱える問題
優秀賞 石坂ゼミ	東京ドームをいっぱい~私たちの提案~
新家ゼミ	割安・割高株その判断は
山田(武)ゼミ	つながりを考える~被災地支援の活動から~
高橋(正)ゼミA	子どもに夢を親子に絆を~正ゼミの未来へ~
優秀賞 岸ゼミ	アスリートの音楽聴取の実態とその目的について
奨励賞 小倉ゼミB	原子力発電の脱却 電力会社経営との繋がり
敢闘賞 佐藤(後)ゼミ	岐阜県内における震災後の影響と今後の対策
杉原ゼミ	3Dの街をウォークスルーしてみよう
安田(晶)ゼミC	広報の理論と実践~ソフトピア共同研究室の広報事例~
菅谷ゼミ	社会保障と税の一体改革について
敢闘賞 高橋(信)ゼミ	福島原発事故とその原因~観光地としてのにぎわい創出~
福地ゼミ	小学生を対象としたレクリエーション支援活動と意識調査
優秀賞 安田(晶)ゼミB	学内モニターを使った新しい広報活動
伊藤(嘉)ゼミ	中学校長距離走実践における教科内容~寒田丈太郎の実践分析~
奨励賞 池永ゼミ	TPPを考える
菊本ゼミC	地域と防犯~市民との輪を築く~
敢闘賞 黒川ゼミ	ブランド構築~その光と陰~
竹内ゼミ	就職活動の誕生
優秀賞 徳永ゼミ	岐阜経済大学が目指す教師像に関する考察~卒業生へのアンケート調査の分析を通して~
菊本ゼミB	新世代エネルギー住宅について
奨励賞 高橋(正)ゼミB	新しい事業へのプロセス 発起からイベントまで
野松ゼミ	日本の食糧問題
敢闘賞 小倉ゼミC	日中自動車会社のV字回復~日産とジエリの比較~
敢闘賞 安田(晶)ゼミA	大学外部に向けた学内インターネットを使ったメディア広報
菊本ゼミA	僕たちは将来のイクメン~大垣市のイクメン修業~
岩坂ゼミ	福島第一原発事故とエネルギーシフト
中川ゼミB	パブル経済崩壊前後の製造業と鉄鉱業の変化
高橋(信)ゼミ	なでしこジャパンから学ぶ!!
優秀賞 梅木ゼミB	大垣を観光地としてにぎわせる
奨励賞 大野ゼミ	マイナースポーツをメジャー化するには!?
森ゼミ	大槌町 震災からの復興

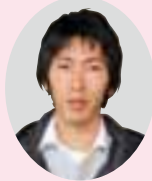
12月21日(水)第39回岐阜経済大学ゼミナール大会を開催しました。ゼミナール大会とは、ゼミごとのテーマに添って、協力して調査研究を行い、まとめた成果を発表する大会です。大会の準備や運営はすべて学生が主体的に進め、これまで脈々と39年間に渡って続いている本学が誇る伝統行事です。

学生の発表後は、指導教員とは別の2名の教員による審査があり、5会場それぞれで優秀賞、奨励賞、敢闘賞の各賞が贈られました。多くのゼミがこの大会に向け、切磋琢磨し高い評価を受けるとともに、各ゼミがこの大会に参加することによって、共通目標に向かって協力し合い、学生達が更なる課題に向かって学習を深める契機ともなります。

発表した内容は最終的に「学生論叢」として一冊にまとめられ、大学の学びの集大成として結実します。

ゼミナール大会を終えて

大会運営委員長 情報メディア学科3年 岡川 哲也さん
(岐南工業高校出身)



今年のゼミナール大会は、どのチームも仲間と協力し、初めから積極的に発表をしてくれました。私自身、初めてゼミナール大会に臨みました。さらに運営委員長としてこの大会が大きな盛り上がりを見せられるように、私自身大きな成長ができ、思い出深い大会になりました。学生の皆さん、大会で学んだことを今後に生かして、大きな成長を遂げられることを期待いたします。また長い人生の歴史の一つとして、今大会が皆の心に深く残る大きなものになることを願っております。

今回のゼミナール大会を終えて、自分自身大きな成長ができ、思い出深い大会になりました。学生の皆さん、大会で学んだことを今後に生かして、大きな成長を遂げられることを期待いたします。また長い人生の歴史の一つとして、今大会が皆の心に深く残る大きなものになることを願っております。



優秀賞



石坂ゼミ

岸ゼミ

徳永ゼミ

梅木ゼミB

安田(晶)ゼミB

岐阜経済大学ゼミナール大会
学内ゼミナール大会

岐阜経済大学ゼミナール大会
学内ゼミナール大会

教職員人事

学内役職者 2011年10月1日就任

- 高橋 勉 経済学部長(経済学部教授)
 - 野松 敏雄 経営部長(兼)大学院経営学研究科長(経営学部教授)
 - 古口 博之 教務部長(経営学部教授)
 - 山田 武司 学生部長(経済学部准教授)
 - 竹内 治彦 キャリア支援部長(経営学部教授)
 - 佐藤 俊幸 図書館長(経済学部教授)
- 配置転換
2011年10月1日就任
- 安藤 彰記 キャリア支援課主査(総務課主査)
 - 塚原 康之 総務課主査(キャリア支援課主査)

表紙の人

本学女性消防隊メンバー(女子バスケットボール部所属)

- 指揮者 武藤 有沙 スポーツ経営学科2年(武義高校出身)
- 1番員 小橋川 利香 スポーツ経営学科2年(北部農林高校出身)
- 2番員 放水のためにホースを真っすぐに伸ばし、標的を狙う。
- 仲本 千晶 スポーツ経営学科2年(名護高校出身)
- 3番員 放水の準備のためホースを伸ばしたり、放水の合図を仲間伝達する。
- 和田 美希 スポーツ経営学科3年(八幡商業高校出身)
- 4番員 放水と放水の両方に関わる。給水の管を防火水槽に沈めたら、即座に火点まで走り、1番員の補助をする。
- 玉城 果菜 スポーツ経営学科2年(名護高校出身)
- 補助員・補助 スポーツ経営学科3年(泊高校出身)
- 銅島 彩 スポーツ経営学科3年(泊高校出身)
- 大城 紀衣乃 情報メディア学科3年(蒲添商業高校出身)
- 決められた足の位置などをチェックする。
また3番員とともに防火水槽に給水を沈めることを行う。